

19. 観 光

19-1. 温泉の状況（平成21年）

資料：人吉保健所

（単位：本・軒）

源泉 総数	利用源泉数		未利用源泉数		温度別源泉数				温泉湧出量（l/m）		温泉利用公 衆浴場数	温泉利用 旅館数
	自噴	動力	自噴	動力	25℃未満	25℃ ～42℃	42℃以上	不明	自噴	動力		
78	1	61	-	16	1	17	46	-	850	7,242	30	18

3月31日現在。未利用源泉（その他：掘削完了後動力装置の許可を取得していないもの）は何らの用途にもまったく利用されていないもの。

25℃未満の温泉とは泉水の成分上温泉に該当するもの（温泉法）。

同一施設で公衆浴場業・旅館業の許可をもつ場合は、温泉利用公衆浴場数及び温泉利用旅館数それぞれに計上した。

19-2. 宿泊施設状況（平成21年）

資料：市観光振興課

（単位：軒・室・人）

	計	ホテル・旅館・ビジネス	国民宿舎	ペンション	民 宿
軒 数	42	33	1	-	8
部 屋 数	732	694	19	-	19
収容人員	2,010	1,876	69	-	65

4月1日現在。

19-3. 観光客数（推定）の推移

資料：市観光振興課「県観光統計表」

（単位：人・万円）

年 次	観 光 客 数			推定観光 消費額	入込観光客の旅行形態		
	計	県外観光客	県内観光客		計	日帰り客	宿泊客
平成17年	822,782	480,454	342,328	851,125	822,782	617,315	205,467
平成18年	809,065	509,423	299,642	838,870	809,065	605,244	203,821
平成19年	768,233	464,092	304,141	794,200	768,233	576,847	191,386
平成20年	877,805	545,962	331,843	891,500	877,805	673,866	203,939
平成21年	1,133,298	669,221	464,077	1,087,500	1,133,298	928,553	204,745

19-4. 国民宿舎利用状況

資料：国民宿舎「くまがわ荘」（くま川下り株）

（単位：人）

年 次	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成20年	28,655	2,758	2,268	2,452	2,617	2,585	1,884	1,963	2,369	2,450	2,126	2,814	2,369
宿 泊	8,198	397	483	623	672	836	455	646	919	782	875	1,102	408
休 憩	20,457	2,361	1,785	1,829	1,945	1,749	1,429	1,317	1,450	1,668	1,251	1,712	1,961
平成21年	28,928	2,647	1,730	2,837	2,506	2,719	1,855	1,968	2,484	2,466	2,481	2,603	2,632
宿 泊	8,021	398	476	705	564	886	479	580	1,057	872	729	866	409
休 憩	20,907	2,249	1,254	2,132	1,942	1,833	1,376	1,388	1,427	1,594	1,752	1,737	2,223

19-5. くま川下り乗船客数（月別）

資料：くま川下り(株)

(単位：隻・人)

	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	稼動延隻数	乗船客数	稼動延隻数	乗船客数	稼動延隻数	乗船客数
計	3,737	46,809	3,579	44,112	3,644	45,311
3月	205	2,482	182	2,225	178	2,074
4	259	3,249	235	2,880	240	2,801
5	459	5,949	423	5,265	511	6,560
6	271	3,466	147	1,831	241	2,928
7	263	3,371	388	4,964	289	3,633
8	751	10,188	740	9,360	761	9,815
9	483	6,050	422	5,411	470	6,195
10	396	5,097	448	5,486	400	5,028
11	379	4,412	356	4,516	330	4,229
12	98	943	102	966	76	676
1	71	640	50	447	66	607
2	102	962	86	761	82	765

くま川下り(株)は、3月～翌年2月を年度にしている。

19-6. くま川下り乗船客数（地区別・日祭日利用別）

資料：くま川下り(株)

(単位：人)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度
総	数	46,809	44,112	45,311
人吉・球磨		1,648	1,984	2,196
熊本		7,642	7,624	7,480
九州・山口		28,536	25,810	27,615
福岡		10,288	9,414	10,094
北九州		1,846	1,693	1,822
鹿児島		6,934	5,551	6,154
宮崎		2,671	2,492	2,362
長崎		2,165	1,774	2,285
佐賀		1,428	1,437	1,558
大分		1,816	1,714	1,575
沖縄		279	209	225
山口		1,109	1,526	1,540
中国		1,345	941	1,124
四国		359	414	351
大阪・関西		3,602	3,451	3,172
東京・関西以北		3,174	3,484	3,272
その他		503	404	101
平日乗船		27,614	26,782	25,785
日祭日乗船		19,195	17,330	19,526

各年度は3月～翌年2月までの集計である。

19-7. 観光資源一覧

資料：市観光振興課

主な観光資源名	現 況 ・ み ど こ ろ
人 吉 温 泉	50余の温泉施設をもち、泉質は弱アルカリ炭酸泉で、やわらかい湯の肌ざわりには定評がある。
球 磨 川 下 り	日本三急流（静岡県富士川・山形県最上川・熊本県球磨川）の一つ球磨川。人吉市内から球磨村球泉洞までの行程18kmを清流コースと急流コースに分割し、各90分で下る世界一のウォーターシュートである。
人 吉 城 跡	相良氏700年の居城で、別名を織月城と呼ぶ国指定の史跡。水の手橋付近の石垣「はねだし」（武者返し）の建築様式は、北海道函館の五稜郭等数カ所に見られる。平成5年、多門櫓、角櫓、長塀を復元。平成18年、日本100名城選定。
青 井 阿 蘇 神 社	大同元年（806年）の創建で、本殿、幣殿、神楽殿、楼門等は平成20年に国宝指定。全体の構造は鎌倉時代の様式であるが、手法は安土桃山時代の典型的な特徴をもつ。
願 成 寺	相良藩主相良家の菩提寺で、天福元年（1233年）の開山。本尊の阿弥陀如来坐像は国の重要文化財に指定されている。
相 良 家 墓 地	人吉城主相良家累代の墓地で、初代から37代までの墓が整然と並んでいる。墓所としての暗いイメージはなく、全国的にも貴重な文化財。
大 村 横 穴 群	J R九州人吉駅裏の断崖に、今から約1,400年前に作られたと言われる古代の墓所。大小27の横穴式古墳からなり入口に装飾が施されている。国指定史跡。
武 家 屋 敷	かや葺の屋根を持つ母屋は相良藩主の御仮屋を移したもので、門は人吉城の堀合門を新宮氏が拝領して自宅の門としたもので、現存する唯一の人吉城の建造物。
鹿 目 の 滝	雄滝高さ36m、雌滝高さ30m、平滝の3つからなる豪快な滝で、避暑地、ハイキングの適地である。J R九州人吉駅から車で20分。日本の滝100選選定。
J R 肥 薩 線	急流球磨川に沿う通称「川線（八代～人吉）」、ループ線やスイッチバックなどの”鉄道遺産”が残る「山線（人吉～吉松）」ともに人気の路線である。日本三大車窓を眺める観光列車「いさぶろう・しんぺい号（人吉～吉松）」は全国の観光客を楽しませている。 平成21年4月 S L人吉復活運行開始。
矢 岳 高 原	標高700mで、宮崎県えびの市を始めとして、霧島山系から遠く桜島まで望むことができる。観光列車「いさぶろう・しんぺい号」からの眺望は、旧国鉄の三大車窓に選ばれている。
人 吉 市 梅 園	J R九州大畑駅付近の丘陵に、昭和42年から造成されたもので、面積8ヘクタール、約4,600本が植樹されている。毎年2月下旬に盛大に梅まつりが催される。また、5月下旬には一般開放の梅狩りも開催。市街地から8km。えびの市方面に向かう途中には長さ1,190mの人吉ループ橋がある。
田 野 高 原	鹿児島県（伊佐市）との県境にあり、標高700mの台地で、春はワラビ狩りの名所。
大 野 溪 谷	J R九州大畑駅から歩いて30分のところにあり、高さ10mの「鍵掛けの滝」、さらに1km上流の「こやもとの滝」と四季折々の溪谷美がすばらしい。
布 の 溪 谷	人吉中心部より南へ8km、車で20分の木地屋町にあり、胸川支流上荒川内川の自然林の中に布のように流れる美しい滝を見ることができる。
ク ラ フ ト パ ー ク 石 野 公 園	人吉の匠と技を見て触れて、体験できるというテーマのもとに陶芸館、木工館、民工館などの人吉の伝統工芸や文化が味わえる観光施設。また、キャンプ場近くには、県指定天然記念物の釜の奥戸（カマノクド）がある。
ラ フ テ ィ ン グ	日本三急流球磨川と大自然の醍醐味を満喫しながら、ラフボートを自ら操り、絶叫とともに川を下る九州で唯一のラフティングを体験できる。

19-8. 球磨焼酎製造場と銘柄

資料：球磨焼酎酒造組合

	計	人 吉 市	球 磨 村	錦 町	あ さ ぎ り 町					多 良 木 町	湯 前 町	水 上 村
						上	免 田	岡 原	深 田			
製造工場数	28	10	1	2	5	1	1	1	2	6	2	2
銘柄数	200	60	6	13	50	4	8	10	28	36	16	19

平成22年4月1日現在。